

32ソフトアクアレールプラス用 樹脂巻手すり棒 [浴室・室内用]



浴室・室内用

耐薬品性樹脂使用
色:ホワイト

※プラケットピッチ800mm以内
※補強手すり棒を併用の場合は
プラケットピッチ1200mm以内
※支柱としては使用できません。

売れ筋
人気があります

長尺運賃(3mのみ)

長尺運賃(3mのみ)

浴室・室内用

ST-1・ST-2用補強材

仕上げ:アルマイト

※必ずST-1・ST-2と併用
してください。※補強手すり棒をご使用になる
場合は、補強手すり棒用スボ
ンジをご使用ください。

※単独で手すり棒としては使用できません。

※支柱としては使用できません。

■左に掲載のST-1・ST-2の
中空芯部分に差し込むこ
とで、ブラケットピッチを
1200mmまでにすること
ができる補強材です。

※カット寸法については、P.222を
ご覧ください。

マツ六 32アルミ樹脂巻手すり棒ディンプル付 [浴室・室内用]

商品コード	長さ	品番	価格
040-7303	2m	ST-2	1本 7,350円(税抜き)
040-7301	3m	ST-1	1本 10,500円(税抜き)

●材質:半硬質樹脂、アルミ●色:ホワイト●重量:2m/約1.9kg、3m/約2.6kg
※箱入数=1本



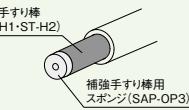
マツ六 補強手すり棒 [浴室・室内用]

商品コード	長さ	品番	価格
040-7304	1.1m	ST-H2	1本 3,900円(税抜き)
040-7302	3m	ST-H1	1本 9,100円(税抜き)

●材質:アルミ型材●仕上:アルマイト●重量:1.1m/約0.6kg、3m/約1.5kg
※箱入数=1本

別売

NEW



■補強手すり棒[浴室・室内用]をご使用
になる場合は、必ず補強手すり棒用ス
ポンジの両面テープから剥離紙をは
がし、補強手すり棒の小口に取付けて
ください。

マツ六

補強手すり棒用スponジ

040-7513 SAP-OP3

1セット(2個入) 600円(税抜き)
●材質:合成ゴム●両面テープ付

32ソフトアクアレールプラス ブラケット

NEW



NEW



マツ六 エンドブラケット

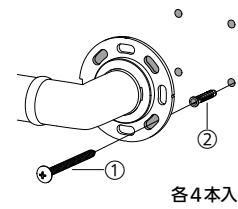
商品コード	色	品番	価格
040-7521	ホワイト	SAP-01W	1個 6,900円(税抜き)

●材質:本体/PP樹脂・ステンレスSUS304、本体カバー/PP樹脂、発泡樹脂パッド/PE樹脂、接続部品/POM樹脂●付属品:ブラケット取付け用/固定ねじ(六角穴付き止めねじM5×8)1本、壁取付け用/固定ねじ(化粧鋼板用)トラスタッピンねじ5×20 6本、在来工法木下地用(トラスタッピンねじM70×3本)、六角棒スパナ(呼び2.5)1本、接続部品1個 ※箱入数=1個

ソフトアクアレールプラス用副資材

ユニットバス 中空壁用 別売品

フレキシブル板



■フレキシブル板+発泡ポリスチレン
のユニットバスへ取付ける場合に。

① トラスタッピンねじ
5×40SUS
② 中空壁用アンカー

マツ六
中空壁用ねじセット(ソフトアクアレールプラス用)
040-7511 SAP-OP1

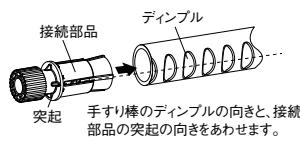
1セット 820円(税抜き)

●入数:各4本/セット

仕様変更

中空壁用
アンカー変更

予備用



※各商品には必要数の接続部品が付属しております。
予備・交換用としてご利用ください。

マツ六 ソフトアクアレールプラス用 接続部品

商品コード	品番	価格
040-7512	SAP-OP2	1個 1,650円(税抜き)

●材質:本体/POM樹脂

※ソフトアクアレール等、他シリーズと部材を組み合わせて使用することはできません。

施工方法

BAUHAUS ソフトアクアレールプラスの施工

最新情報は
こちらから

バリアフリー

手すり

屋外用手すり

室内用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

収納・内装

建築資材

水まわり

防犯

耐震・防災

ペット用品

接着・テープ・
清掃・補修

道具・工具

お役立ち
コーナー

豆知識

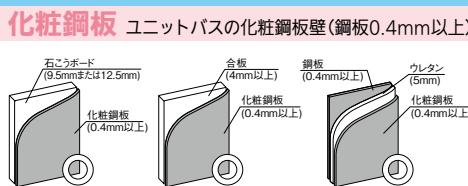
ご利用方法

221

取付準備

■ソフトアクリルレールプラスを取付ける前に、取付け可能な壁の確認をしてください。

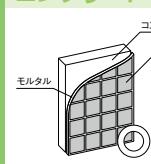
ユニットバス



フレキシブル板

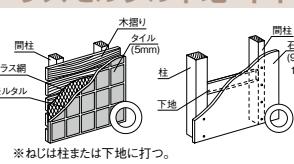


コンクリート下地



在来工法

ラスモルタル下地・木下地



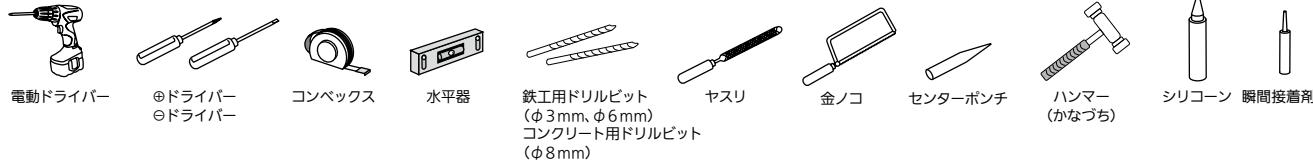
取付不可能な壁

- FRP
- ホーロー
- けい酸カルシウム板+石こうボード
- けい酸カルシウム板+タイル
- 天然大理石
- その他強度不足の壁

施工上のご注意

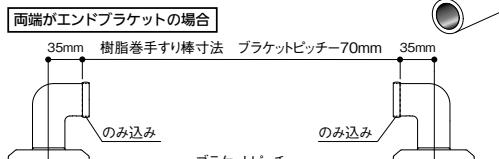
- 壁の種類に応じて、指定の取付けねじで止めてください。
- ソフトアクリル・ステンアクリルを含む他シリーズ、他社製品との併用はできません。
- 過去に生産された一部のユニットバスについて、壁の下地材や壁の基材に石綿（アスベスト）を含有したものを使用しています。施工前には必ずメーカーにご確認ください。

施工に必要な工具類

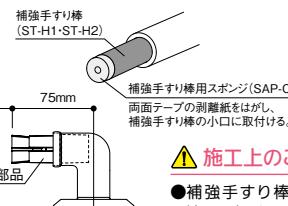
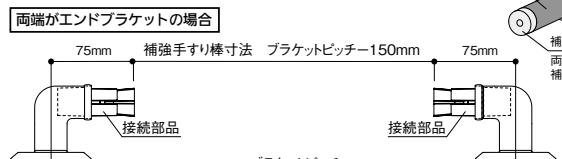


■ プラケットピッチに合わせて手すり棒をカットします。

樹脂巻手すり棒(ST-1・ST-2)のカット寸法



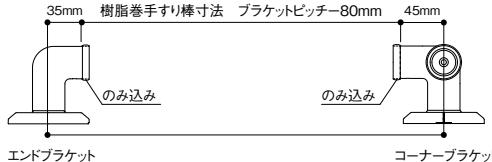
補強手すり棒(ST-H1・ST-H2)のカット寸法



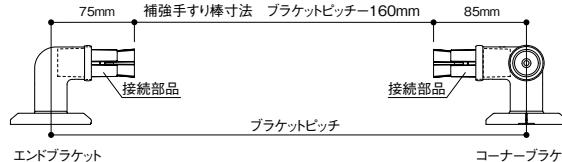
施工上のご注意

- 補強手すり棒は必要寸法より短くカットしないでください。ねじ固定しない為、短くカットするとガタつく恐れがあります。
- カット時にバリが発生した場合はヤスリでバリを必ず落としてください。
- スポンジを補強手すり棒の両端に必ず取付けてください。

エンドブラケットとコーナープラケットを接続する場合

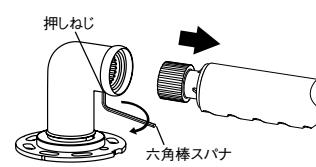


エンドブラケットとコーナープラケットを接続する場合

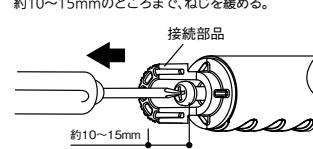


■ 手すり棒の取りはずし方法(I型・L型ハンド)で手すり棒をカットする場合

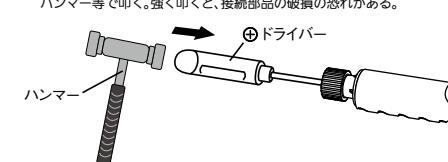
- 押しねじを六角棒スパナ(呼び2.5)で緩め、
プラケットから手すり棒を取りはずす。



- プラスドライバーで接続部品のねじを緩める。
自安として、接続部品の先端からねじ頭までの距離が約10~15mmのところまで、ねじを緩める。

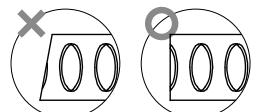


- 接続部品を取りはずす。
④ドライバーを接続部品のねじに合わせた状態で、④ドライバーの柄をハンマー等で叩く。強く叩くと、接続部品の破損の恐れがある。



■ 手すり棒の取付方法

- 小口が水平になるように手すり棒をカットする。

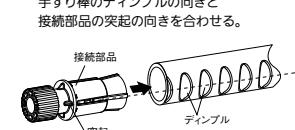


●小口が斜めになると、のみ込みが不十分となり、強度が保てない。

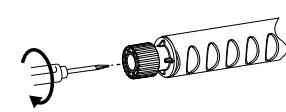
- 小口に発生したバリを処理する。
金属ヤスリ等でバリを落とす。
処理をせずに、接続部品を挿入すると
しっかりと固定できない。



- 手すり棒に接続部品を挿入する。
手すり棒のディンプルの向きと接続部品の突起の向きを合わせる。

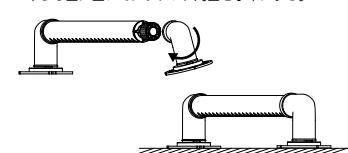


- 接続部品を仮固定する。



- 接続部品を仮固定した手すり棒に、
プラケットを取付ける。

仮固定した接続部品の向きを調整し、
平らな面に置いてプラケット同士を水平にする。



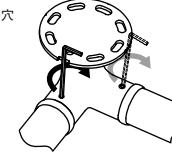
- 接続部品を本締めする。
一度、プラケットを取りはずし、
仮固定している接続部品を本締めする。



- プラケットを取付ける。
押しねじ固定用の穴から通した六角棒スパナ(呼び2.5)で
押しねじを締める。



※コーナープラケットの場合
は、六角穴付き止めねじ固定用の穴に六角棒スパナを
通さずに六角穴に止めねじを締める。

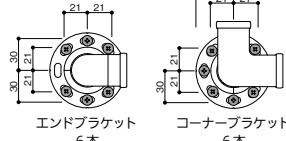


ユニットバス 化粧鋼板

- プラケット固定ねじ
 - …トラスタッピングねじ
5×20(付属)を使用

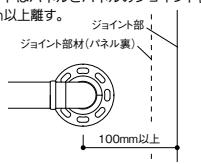


■ 使用するプラケットのねじ止め位置を確認する。



施工方法

- 手すり取付け位置を決める。
プラケットはパネルとパネルのジョイント部から100mm以上離す。

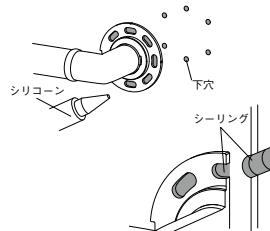


- ねじ止め位置をけがき、下穴(Φ3mm)をあける。
センターポンチを使用して下穴の中心を出すと施工しやすい。鉄工用ドリルビットを使用する。



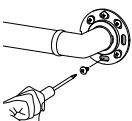
- 下穴とプラケットねじ穴にシリリングを行う。

下穴と使用するプラケットねじ穴がシリコーンで埋まるようにしっかりとシリリングを行う。



- プラケットを取付ける。

ねじは必ず手回して取付ける。強く締めすぎるとねじが空回りし、ガタツキや脱落の原因となる。

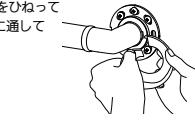


施工上のご注意

- ねじがプラケット座に接してから半回転以上締付けない。また、電動ドライバーでねじを取付けないでください。強く締めすぎるとねじが空回りし、ガタツキや脱落の原因となります。

- 本体カバーを取付ける。

本体カバーをひねってプラケットを通して取付ける。



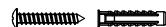
施工上のご注意

- 水まわりのご使用では、必ずシリコーンでシリリングしてください。
- 壁裏の配管等はさけて取付けてください。プラケット取付け面の壁裏に給水・給湯、電気配管がないことを確認してください。
- 屋外や常時水に接する場所には取付けないでください。プラケット・手すり棒の変色や変形の原因になります。
- ユニットバスに取付ける場合、パネルのジョイント面にはプラケットを取付けないでください。パネルのジョイント面から100mm以上あけてプラケットを取付けてください。

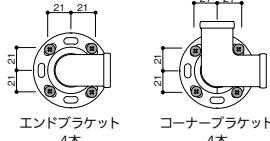
ユニットバス フレキシブル板+発泡ポリスチレン

*タイル+けい酸カルシウム板には取付けできません。

- プラケット固定ねじ
 - …SAP-OP1(別売)を使用

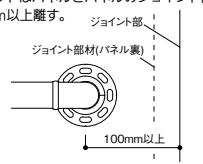


■ 使用するプラケットのねじ止め位置を確認する。



施工方法

- 手すり取付け位置を決める。
プラケットはパネルとパネルのジョイント部から100mm以上離す。



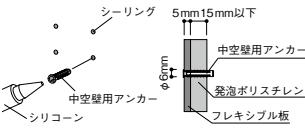
- ねじ止め位置をけがき、下穴(Φ6mm)をあける。



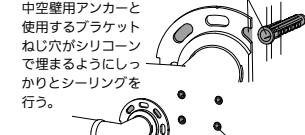
- 下穴の内部に瞬間接着剤を塗布して下穴を補強する。



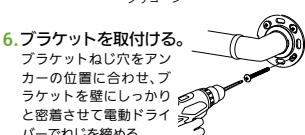
- 下穴にシリリングを行い、中空壁用アンカーを挿入する。



- プラケットねじ穴と中空壁用アンカーにシリリングを行う。



- プラケットを取付ける。



施工上のご注意

- 手回してねじを取り付けないでください。ガタツキや脱落の原因となります。
- アンカーからねじがずれないように、ねじはまっすぐ打ちます。斜めにねじを打つとアンカーが潰れます、ガタツキや脱落の原因となります。



- 本体カバーを取付ける。

本体カバーをひねってプラケットを通して取付ける。

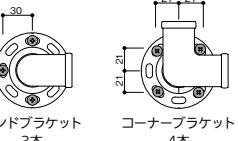


在来工法 コンクリート下地

- プラケット固定ねじ
 - …トラスタッピングねじ5×70(付属)、オールプラグMG-8×40(別売)を使用

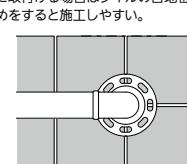


■ 使用するプラケットのねじ止め位置を確認する。

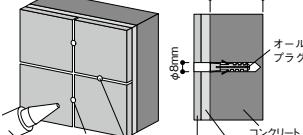
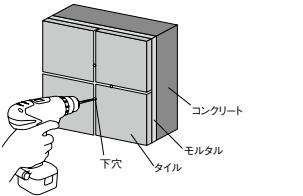


施工方法

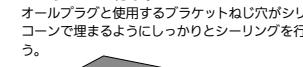
- 手すり取付け位置を決める。
プラケットはパネルとパネルのジョイント部から100mm以上離す。



- ねじ止め位置をけがき、下穴(Φ8mm)をあけ、シリリングを行い、オールプラグを挿入する。



- プラケットねじ穴とオールプラグにシリリングを行う。

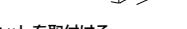


- プラケットを取付ける。



施工上のご注意

- 手回してねじを取り付けないでください。ガタツキや脱落の原因となります。
- アンカーからねじがずれないように、ねじはまっすぐ打ちます。斜めにねじを打つとアンカーが潰れます、ガタツキや脱落の原因となります。



- 本体カバーを取付ける。

本体カバーをひねってプラケットを通して取付ける。

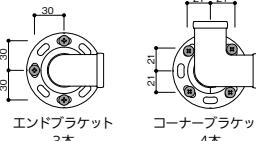


在来工法 木下地

- プラケット固定ねじ
 - …トラスタッピングねじ5×70(付属)を使用

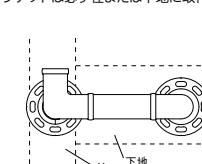


■ 使用するプラケットのねじ止め位置を確認する。

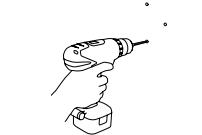


施工方法

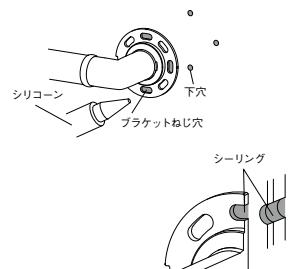
- 手すりの取付け位置を決める。
タイルに取付ける場合はタイルの目地位置にねじ止めをすると施工しやすい。



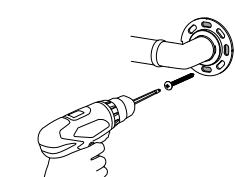
- ねじ止め位置をけがき、下穴(Φ3mm)をあける。



- 浴室内で使用する場合は下穴とプラケットねじ穴にシリリングを行う。
下穴と使用するプラケットねじ穴がシリコーンで埋まるようにしっかりとシリリングを行う。



- プラケットを取付ける。



- 本体カバーを取付ける。



バリアフリー

手すり

屋外用手すり

室内用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

収納・内装

建築資材

水まわり

防犯

耐震・防災

ペット用品

接着・テープ・清掃・修補

道具・工具

お役立ち

コーナー

豆知識

ご利用方法